

## 平成30年度奈良先端科学技術大学院大学 同窓会総会（第2回）議事要旨

日 時 : 平成30年11月11日(日) 10時30分～11時45分  
場 所 : 事務局棟2階 大会議室  
出席者 : 清川 清 会長 (情報・H10年度修了)  
小林 未明 副会長 (バ`イ・H10年度修了)  
井上 明久 副会長 (物質・H11年度修了)  
神原 誠之 理事 (情報・H13年度修了)  
秋貞 盛人 理事 (バ`イ・H12年度修了)  
上岡 義弘 理事 (物質・H25年度修了)  
石河 泰明 監査 (物質・H14年度修了)  
垣内 喜代三 顧問 (本学理事・副学長) 外18名  
陪 席 : 松山教育支援課長、宮本教育支援課課長補佐

### 議 事 :

議事に先立ち、清川会長から、開会の挨拶が行われた。

#### (前回議事要旨の確認)

##### 1. 前回理事会の議事要旨の確認

清川会長から、配付資料1に基づき、平成30年5月19日(土)に開催された同窓会総会(第1回)の議事要旨について確認が行われた。

引き続き、同窓会役員の自己紹介が行われた。

#### (審議事項)

##### 1. 会計監査について

石河監査から、資料2に基づき、平成29年度の本会の会計監査結果について説明があり、審議の結果、異議なく承認された。

##### 2. 役員の交代について

清川会長から、資料3及び4に基づき、本会の役員の交代について説明があり、審議の結果、原案どおり神原理事の再任が承認された。

##### 3. 同窓会活動の活性化について

清川会長から、資料5に基づき、同窓会活動の現状報告と理事会で検討を進めてきた活性化の方針について説明が行われ、種々意見交換の結果、同方針及び会則の改正趣旨についての基本了解が得られたことから、今後、今回の基本了解に基づく具体的な対応については、理事会に一任することが確認された。

#### [事務局の設置]

- ・同窓会として事務局を置くこと。

#### [情報発信の強化]

- ・ウェブサイトの充実を図ること（見やすく、編集しやすいもの、日英両言語併記）など。

#### [会員管理システムの導入]

- ・実績のある会員管理用の商用サービスを導入すること。

#### [同窓会組織の強化]

- ・入学時から同窓会会員となれるように会則を改正すること。
- ・教職員OB・OGも同窓会会員資格を有することが明確になるように会則を改正すること。
- ・会則上の会員資格の整理を検討すること。そのなかで、教職員OB・OGの取扱について整理を行うこと。
- ・同窓会名簿の整理のため、研究室に協力を仰ぐとともに、必要があれば商用サービスを用いて名簿の整理を進めること。

#### [その他の様々な活動支援の推進]

- ・会員が開催する同窓会集会への資金援助をすること。この場合、同集会には少なくともOB・OGが複数名含まれていることを条件とすること（そうしなければ、現役のみの集会となるため）。また、支援する集会に会員情報の更新を支援条件とすることも検討すること。
- ・同一年度内に、同一集会に支援が重ならないように支援条件を工夫すること。
- ・ホームカミングデーでの講師招へいを検討すること。

#### [会費徴収の徹底]

- ・永年会費（2万円）の徴収を再開すること。未納の修了生にも同窓会活動の活性化の趣旨を理解いただき、会費納入を呼び掛けていくこと。

以上